

暮らしの中の防災～防災教育～



学校での避難訓練



学校での防災授業

ふじのくにジュニア防災士

静岡県内の児童生徒で

- 南海トラフ地震や台風等の風水害から**自分の命を守ることができる人**
- 家庭の防災対策を率先して考え**家庭の防災リーダー**となることができる人
- 地域の防災活動に参加する**地域防災リーダー**となることが期待される人



ジュニア防災士の養成

暮らしの中の防災～住まいの対策～

耐震補強工事への補助

感震ブレイカー設置への補助

家具固定への補助

「わたしの避難計画」の作成促進

お住まいになる市町によって補助制度が異なります。事前に調べてみましょう。

静岡県地震防災センター

○ 県民の防災意識の啓発・向上を目的に
設立(平成元年)

令和2年、リニューアル・オープン

(防災シアター、地震体験装置、地震・風水害・火山災害のリスクと備えの展示等)



・開館時間：9時～16時、入館料：無料

・休館日：月曜日、年末年始(12/28～1/4)

「デジタル地震防災センター」(スマホ・パソコンから視聴可能)：令和5年2月スタート

VR映像による「災害疑似体験」
(地震・津波・風水害)

3D映像による「館内見学」



↓こちらから
アクセス



終わりに 静岡県は危ない？

- ◆ 全国各地で災害が発生している、「ゼロリスク」はない中で、発生頻度や想定される被害を考慮したうえで、災害のリスクを評価・許容して、必要な対策を行っている静岡県は危険でしょうか。
- ◆ 本日のお話が、安心して生活する場所を見つけるためのお手伝いになれば幸いです。